

「Let's have fun!今、楽しく学ぶ内容が見えてくる！」

下有知中学校区 小中接続 学習到達目標

関市立下有知中学校

中学校・外国語科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり※育成することを旨とする。 ※学習指導要領参照

第3学年の目標		
話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
<p>日常的话题や社会的な話題について、客観的な事実や様々な考え等に基づいた自分の意見・主張とその理由等を、対話がより継続・発展するように、聞き手の理解の状況を確認しながら、相手からの質問に対して適切に回答したり、自ら質問を返したりするなどして、工夫しながら伝え合うことができる。 関連単元 Lesson5</p>	<p>日常的话题や社会的な話題について、客観的な事実や様々な考え等に基づいた自分の考えたことや感じたこと、その理由などを、経験したことの例示などととも、聞き手の理解に応じて繰り返したり、強調したりしながら話すことができる。 関連単元 Lesson1, 7 Project1,3</p>	<p>日常的话题や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことについて、話題に対しての賛否や自分の意見を述べたり、その理由や根拠を明確に述べたりしながら、内容を整理して、読み手に分かりやすい文章を書くことができる。 関連単元 Lesson3, 4, 5 Project2</p>
パフォーマンス課題		
第2学年の目標		
<p>日常的话题や社会的な話題について、自分の経験等に基づいた考えや気持ちとその理由、具体例や事実等、まとめた内容を整理して伝えた上で、伝えた内容に対する質問に回答しながら、対話を継続・発展させて伝え合うことができる。 関連単元 Lesson3, 7</p>	<p>日常的话题や社会的な話題について、自分の経験や他教科等で学習したことに基づいた事実や自分の考え、気持ちなどをまとめ、その理由なども踏まえて、まとまりのある内容になるように構成を工夫しながら話すことができる。 関連単元 Lesson2, Project1, 2</p>	<p>日常的话题や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、文と文の順序や相互の関連に注意したり、文章構成の特徴を意識したりしながら、まとまりのある文章を書くことができる。 関連単元 Lesson5, 7 Project2</p>
第1学年の目標		
<p>関心のある事柄や日常的话题について、自分の考えや気持ち、身の回りの出来事等を、相手の発話に応じて、関連した質問や意見を述べたりするなどして、対話を継続させながら、即興で伝え合うことができる。 関連単元 Lesson2, 3</p>	<p>関心のある事柄や日常的话题について、自分の考えや気持ち、身の回りの出来事等を、その場で考えを整理して、重要な情報に強勢を置いたり、つなぎ言葉や言い直し、身振り手振りなどを用いたりして、即興で話すことができる。 関連単元 Lesson3, 5 Project1</p>	<p>関心のある事柄や日常的话题について、趣味や好き嫌い、日記や短い説明などを、文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成したり、読み手に伝えたい内容を整理したりしながら、文章を書くことができる。 関連単元 Lesson2, 6 Project1, 2</p>

小学校・外国語科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり※育成することを旨とする。 ※学習指導要領参照

第6学年の目標		
話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
<p>自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、楽しかった思い出や将来のことなどを、相手の理解に応じてゆっくり言ったり繰り返したりしながら、その場で質問したり答えたりして伝え合うことができる。 関連単元 Unit7</p>	<p>身近で簡単な事柄について、将来の夢や小学校の思い出、地域への願いなどを、伝えようとする内容を整理して、OK?などと聞き手の理解を確かめながら話すことができる。 関連単元 Unit6</p>	<p>自分のことや身近で簡単な事柄について、趣味や好き嫌いなどを例文を参考にしたり、語順を意識したりしながら読み手が理解しやすいように単語と単語の間に適切な間隔を空けて書くことができる。 関連単元 Unit7, 8, 9</p>
パフォーマンス課題		
第5学年の目標		
<p>日常生活に関する身近で簡単な事柄について、学びたい教科や生活習慣などをOK?などと聞き手の理解を確かめながら伝え合うことができる。 関連単元 Unit1, 6, 7</p>	<p>自分のことについて、趣味や得意なことなどを、伝える順番を考えるなど内容を整理して話すことができる。 関連単元 Unit5, 9</p>	<p>大文字・小文字を活字体で書くことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を、形や4線を意識して書き写すことができる。 関連単元 Unit1, 5</p>

小学校・外国語活動の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を次のとおり※育成することを旨とする。 ※学習指導要領参照

第4学年の目標		【本資料活用のねらい】 ○更なる指導と評価の一体化とその改善 ○学習到達目標の公表(共有) ○学習到達目標の達成状況の把握 (パフォーマンステスト等による) ○小中連携・接続の推進 等
話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	
<p>自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、好き嫌いや欲しい物、持ち物などを、サポートを受けながら相手の言葉にOK.と反応したり、動作を交えたりしながら、質問をしたり、質問に答えたりする。</p>	<p>日常生活に関する身近で簡単な事柄について、お気に入りの物や場所などを、具体物等を指し示しながら、適切な音量で話す。</p>	<p>【留意点】 本資料は教員向けに、パフォーマンス課題の例を記載しています。児童生徒と共有する際、事前にパフォーマンス課題を示すことのないよう消去する等、留意願います。</p>
第3学年の目標		
<p>基本的な表現を用いて挨拶や簡単な指示などをしたり、それらに応じたりする。また、自分のことや身の回りの物について、好き嫌いなどを動作を交えながら伝え合う。</p>	<p>身の回りの物や自分のことについて、色や形などの物の特徴や好き嫌いなどを、人前で実物などを見せながら、相手の目を見て話す。</p>	